|  |
| --- |
| **千曲市商工業助成事業実施計画書** |
| （高度化事業） |
|  |
| 【申請事業者の概要】 |
| 代表者住所 |  |
| 代表者職氏名 |  |
| 要件 | 要件①　　独立行政法人中小企業基盤整備機構法施行令第3条第1項の規定に基づく事業か |
|  | 対象事業 | 集団化事業 |[ ]  都市化による工場増設の困難、あるいは公害・騒音等の環境問題の解消を図るため、市街地等に散在している中小企業者が集まり、立地環境の良い区域に工場や店舗等の団地を建設したり、一棟の建物に集団で移転し集団化の効果を期す事業。 |
|  |  | 集積区域整備事業 |[ ]  商店街を構成する小売商業者等が共同して歩道や駐車場の整備、ア-ケ-ドの設置を行うとともに、店舗を建て替える等の改造を行い、街ぐるみで近代化を行う事業。 |
|  |  | 共同施設事業 |[ ]  個々の中小企業者や協業・企業組合では設置することが出来ない大型の生産設備、公害防止施設や商店街のア-ケ-ド等の施設を共同で設置し、共同で利用する事業。 |
|  |  | 施設集約化事業 |[ ]  施設が狭隘化・老朽化、旧態化している生産設備などの問題を抱えている中小企業者が共同で工場、店舗、事業場などを設置して施設を集約し、経営の合理化を図る事業。 |
|  |  | 設備リース事業 |[ ]  組合などが組合員の生産の効率化、経営の合理化、公害防止その他の改善に必要な設備を一括して取得し、組合員に買取予約付で賃貸（設備リース）する事業。 |
|  |  | その他 |[ ]   |
|  | 要件②　　上記①の認定を長野県へ申請しているか等。 |
|  | 申請状況 | 申請者（認定対象者） | 住所（所在地） |  |
|  |  |  | 氏名（名称） |  |
|  |  | 整備施設 | 設置場所 |  |
|  |  |  | 整備目的 |  |
|  |  |  | 整備する施設の概要（土地面積・建築面積・棟数・階数等） |  |
|  |  | 用途地域 | ①商業地域 |[ ]  ②近隣商業地域 |[ ]
|  |  |  | ③その他（　　　　） |[ ]
|  |  | 工事予定期間 | 年　　月　　日 | ～ | 年　　月　　日 |

|  |
| --- |
| 【助成事業の支出内容】 |
| 支出予定額 | 事業費予定額（支出予定額）設計書及び図面で内訳がわかる場合は省略可 | 高度化事業総額 |  | 円 |
| 内訳 |  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |  | 円 |
|  |
| 【助成事業の資金計画】 |
| 資金計画 | 収入総額 |  | 円 |
| 国の助成金 |  | 円 |
| 県の助成金 |  | 円 |
| 市の助成金 |  | 円 |
| 自己資金 | 繰入金 |  | 円 |
| 特別会費 |  | 円 |
| 寄付金 |  | 円 |
| 売上金 |  | 円 |
| 借入資金 |  | 円 |
| その他 |  | 円 |

事業助成金：

助成額は事業費の１００分の５、上限８００万円

事業対象　：

独立行政法人中小企業基盤整備機構法施行令第３条第1項の規定の適用を受けて設置した施設

交付の流れ

本件で助成認定申請後、施設整備を進める→整備完了後、県へ資金交付請求書を提出する→

県と金銭消費貸借契約を締結→県が抵当権を設定→県の資金交付決定→

交付決定通知を以って当市の助成金交付申請書を提出→市の助成金が振り込まれる